

## 留学生や住民、学生が交流 長崎短大



### 佐世保

中国や韓国、東南アジアなどの留学生と日本人学生、地域住民ら約130人が参加した異文化交流イベントが7月30日、佐世保市椎木町の長崎短大であった。

異文化への理解と地域交流を促そうと同短大が毎年

開いている。中には、浴衣姿の韓国人留学生や、朝鮮半島の民族衣装チマ・チヨゴリを着た日本人学生の参加者もいて、一緒にそうめん流しを楽しんだり、写真、手巻きずしを食べたりして交流を深めた。韓国からの留学生で、国際コミュニケーション学科1年イム・ヒョンジョンさん(20)は「初めて浴衣を着た。花柄のデザインがきれいで気に

入りました」と話した。

(阿比留北斗)